光明小学校・末成小学校の学校統合に係る地域意見交換会

日時：令和8年（2026年）8月29日（土）
14:30～16:30
場所：光明小学校4階　多目的室

1　開会

2　教育委員会事務局からの説明

3　意見交換

4　閉会

【配布資料】
資料1　光明小学校・末成小学校の学校統合に係る地域意見交換会

【光明・末成地域の教育環境適正化についてのご意見フォーム】
https://forms.cloud.microsoft/r/WD3zq7X0nd

【お問合せ先】
宝塚市教育委員会事務局　教育環境整備課
電話：0797−78−6030
メールアドレス：m-takarazuka0306@city.takarazuka.lg.jp

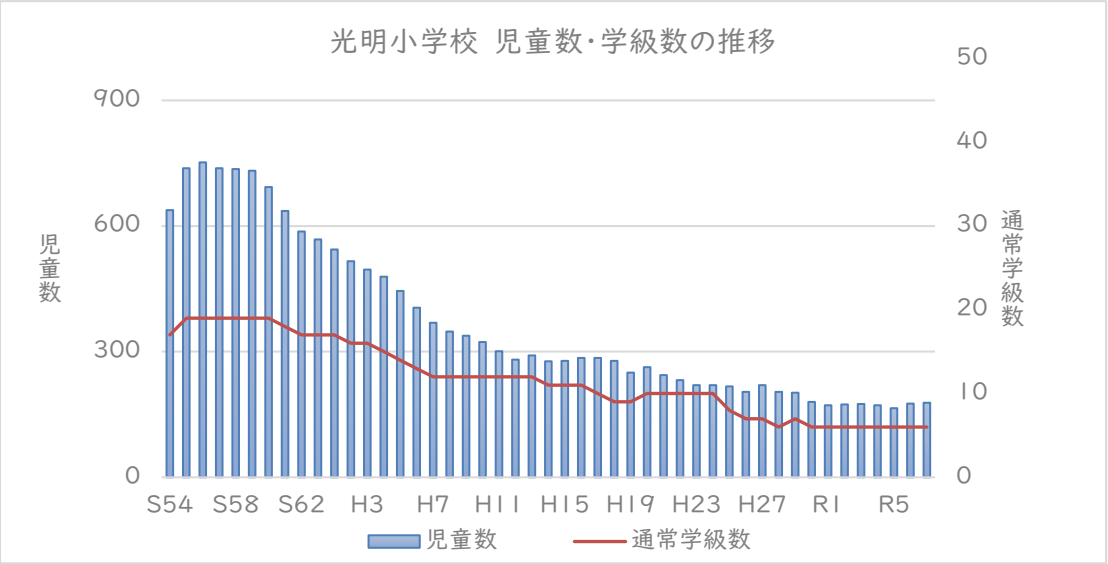
資料1

光明小学校・末成小学校の学校統合に係る地域意見交換会

1　これまでの経緯

年月	取組内容
令和8年3月	保護者や地域等に対して、光明小学校の教育環境の適正化を図るため、学校統合を含めた検討をしている旨を説明。
令和8年6月～7月	団体ごとに個別に取組状況の報告とご意見の聴取。
本日	同じ情報を共有し、意見交換を行う。

2 光明小学校の現在の教育環境



【小規模校における学校教育の課題】

小規模校ならではの教育上の良さがある一方、文部科学省の手引きで以下の点が指摘されています。

① クラス替えができないため、人間関係が固定化しやすい。

② 同じ環境で6年間を過ごすことになるため、多様な意見に触れる機会が少なく、競争意識が育ちにくい。

③ 中学校進学時に生徒数の数に圧倒されるほか、新しい人間関係づくりに不安を感じやすい。

⇒ 単に「人数が少ない」ことを問題とするのではなく、子どもたちが義務教育9年間を過ごす教育環境として、何が望ましいかという視点から検討しています。

3 なぜ学校統合を検討しているのか

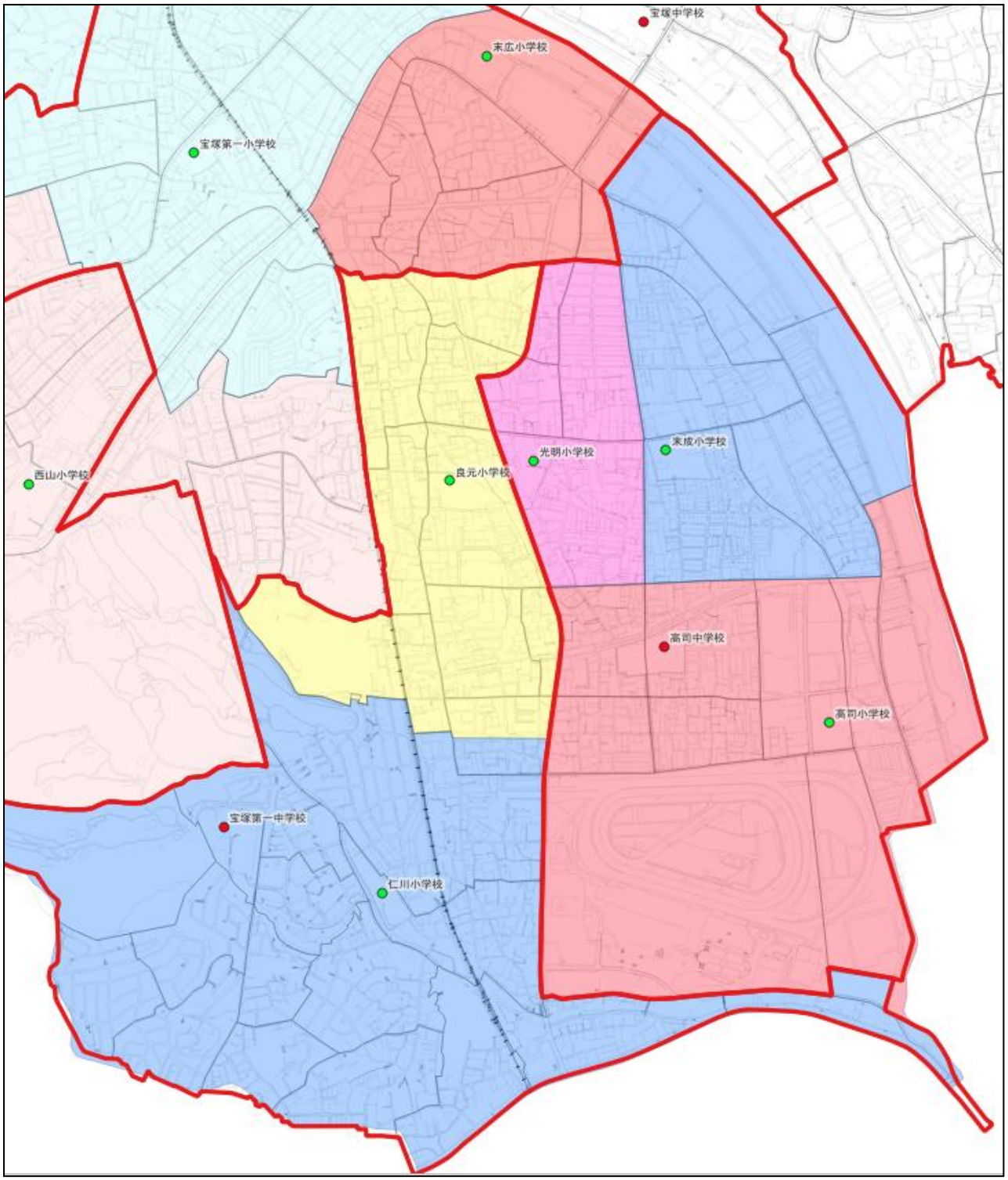
① 一定の集団規模の中で、多様な考えに触れる機会を確保する。

② 多様な人間関係を築く機会を確保する。

③ 集団で行う教育活動をより充実させる。

④ 将来にわたって安定した教育環境を確保する。

4 なぜ光明小学校と末成小学校なのか



① 両校の位置関係、通学の状況

② 両校の歴史的な関係

③ 末成小学校の施設規模

5 統合の時期について

令和8年度	令和9年度	令和10年4月1日
方向性・課題の共有 令和9年度の取組内容の検討	具体的な統合準備 両校の交流 施設整備	学校統合 残りの施設整備

6 光明小学校・末成小学校の児童数の見込み

年度	学校	通常学級														特別支援		計	
		1年		2年		3年		4年		5年		6年		計					
		児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
R8 (2026)	末成小学校	86	3	58	2	64	2	64	2	40	2	55	2	367	13	47	6	414	19
	光明小学校	24	1	23	1	34	1	25	1	23	1	27	1	156	6	21	3	177	9
R9 (2027)	末成小学校	49	2	87	3	59	2	65	2	65	2	40	2	365	13	47	6	412	19
	光明小学校	35	1	24	1	23	1	34	1	25	1	23	1	164	6	21	3	185	9
R10 (2028)	統合校	78	3	85	3	112	4	83	3	100	3	91	3	**549**	**19**	**68**	**10**	**617**	**29**
R11 (2029)	統合校	84	3	79	3	86	3	114	4	84	3	101	3	**548**	**19**	**68**	**10**	**616**	**29**

7 末成小学校の受入れに向けた施設整備

必要な教室数：通常学級6教室、特別支援学級4教室

【スケジュール（予定）】

令和8年度　　令和9年1月から7月まで工事設計

※ 具体的な改修内容は工事設計の中で整理

令和9年度　　冬休みから3学期にかけて工事を実施

令和10年度　夏休みに残りの工事を実施

8 統合に向けて想定される課題

子ども	通学	学校生活
人間関係・不安・交流	通学路・登下校の安全	行事・ルール・学校文化
保護者	地域	施設利用
PTA・育成会	見守り・防災・地域活動	特別教室、体育館等

9 これから決めていくこと

教育委員会・学校・市長部局等で具体的に検討	保護者・地域・学校と意見を伺いながら検討
① 通学路、安全対策 ② 統合前の交流 ③ 学校生活、行事、教育活動 ④ 施設整備・工事 ⑤ 育成会、音楽隊等	① PTA のあり方 ② 地域とのつながり ③ 見守り・防災・地域活動